

解答・解答例と解説・関連事項

問題番号		解答・解答例	解説と関連事項	配点
1	1	Aを選択すれば、ウ Bを選択すれば、エ Cを選択すれば、イ Dを選択すれば、ア	Aは秋田県、Bは静岡県、Cは広島県、Dは福岡県の特徴を示している。	2
	2	千島海流（親潮）	日本周辺の海流は、地理的分野の教科書P134上の図を参照。	2
	3	促成栽培	促成栽培は、温暖な気候を利用して、冬に夏の野菜などを栽培するもの。逆に、群馬県や長野県では、冷涼な気候を利用して夏に冬野菜を栽培する。この栽培方法は「抑制栽培」とか「高冷地農業」と呼ばれる。	2
	4	イ	アは、鏡山の頂上には○のマークが見える。イは、ひがしたく駅の南には●の「寺院」は見られるが、北には何もないので、イは間違い。この地形図は2万5千分の1の地形図。等高線は10mごとに引かれている。AとBの間には8本の等高線があるので、標高差は80mであり、ウは正しい。エについては、3cmに縮尺の2万5千をかけると、 $3\text{ cm} \times 25,000 = 75,000\text{ cm}$ $= 750\text{ m}$ となるので、エは正しい。	2
2	1	最高裁判所	憲法に違反しているかどうかをチェックする権限を「違憲審査権」という。公民的分野の教科書P91を参照。	2
	2	ウ → イ → エ → ア	アの世界人権宣言は1948年、イのワイマール憲法は1919年、ウのアメリカ独立宣言は1776年、エの日本国憲法の公布は1946年。	2
	3	エ	外国と条約を結ぶのは「内閣」。	1
	4	条例	公民的分野の教科書P94を参照。	2
	5	ア	憲法改正の手続きについては、日本国憲法第96条（公民的分野の教科書P196）を参照。	2

問題番号		解答・解答例	解説と関連事項	配点
3	1	エ	文章には「株仲間を認める」「長崎貿易の拡大」など経済面を中心に改革を行った田沼の改革の特徴が読み取れる。 ア の水野忠邦は「天保の改革」、 イ の松平定信は「寛政の改革」、 ウ の徳川吉宗は「享保の改革」をそれぞれ行った人物。	1
	2	ウ	Xの半島は「遼東半島」。歴史的分野の教科書P 1 6 8～1 6 9を参照。	2
	3	ウ → イ → ア → エ	ア の「世界恐慌」は1 9 2 9年。 イ の「国際連盟の発足」は、第一次世界大戦後の1 9 2 0年。 ウ の第一次世界大戦の始まりは1 9 1 4年。 エ の「満州事変」は1 9 3 1年。	2
	4	〔例〕 有権者の資格が、1928年は満25歳以上の男子であったが、1946年には満20歳以上の男女となり、年齢が引き下げられたのと、女性にも選挙権が広がったから。	1925年に「男子普通選挙」が認められ、それまでの制限選挙（財産の条件が選挙権にある選挙）が改められた。第二次世界大戦後には、年齢が20歳までに引き下げられると同時に、女性にも選挙権が認められた。	2
	5	日米安全保障条約	歴史的分野の教科書P 2 3 8を参照。	2
4	1	(1) ア		2
		(2) エ	Y は赤道直下にあるパプアニューギニア。熱帯では雨も多いため木材を使った住居が多く見られる。 ア と ウ は乾燥帯に見られる住居。	2
		(3) イ	南北アメリカは、ヨーロッパからの移民によってつくられた国が多いことからキリスト教徒が多い。	2
	2	ウ 少ないということ。 ウ について、輸入総額に占める原油の輸入額の割合は、 $(\text{原油輸入額}) \div (\text{輸入総額})$ で計算すると、 [アメリカ] 342910 ÷ 2262586 ≒ 0.15 [中国] 196771 ÷ 1743395 ≒ 0.11 [日本] 142101 ÷ 855380 ≒ 0.17 [豪] 21515 ÷ 234319 ≒ 0.09 これから最も小さいのは[豪]（オーストラリア）なので、 ウ は間違い。 エ について、輸入総額に占める自動車の輸入額の割合は、 $(\text{自動車輸入額}) \div (\text{輸入総額})$ で計算すると、 [アメリカ] 202048 ÷ 2262586 ≒ 0.09 [豪] 25482 ÷ 234319 ≒ 0.11 日本と中国は輸入品に自動車がないということはかなり割合が低いということ。このことから自動車の輸入割合が最も大きいのは[豪]（オーストラリア）なので エ は正しい。	2	

問題番号			解答・解答例	解説と関連事項	配点
5	1	(1)	エ	日本銀行の金融政策は次の通り。 ○ 好景気するとき……市場の資金を減らす。そのために、国債を売ることによって市場の資金量を減らし、景気を抑える。 ○ 不景気するとき……市場に資金を増やす。そのために、国債を買うことによって市場に資金を増やして景気をよくする。 公民的分野の教科書P129を参照。	2
		(2)	〔例〕 40歳以上の人が保険料を支払い、介護が必要になったときに介護サービスを受けることができる制度。	公民的分野の教科書P137を参照。	2
	2		ウ	Xについては、どの年度も所得税が多い。ただし、所得税の税収が税の5割を超えている（つまり半分以上）であった年度はないので、これは間違い。Yについて、法人税が最も多いのは2007年度の約14.7兆円。最も少ないのは、2009年度の約6.3兆円で約8兆円以上の差がある。消費税は、最も多いのは2007年度の約10.2兆円で、最も少ないのは2009年度の約9.8兆円で、その差は5000億円以内なので、このYも正しい。	2
	3		ア	aでは、供給量が需要量より多い状態。このあと、価格は「均衡価格」を目指して移動するから、徐々に価格は下がると考えられる。	2
6	1		ウ	大仙古墳は、古墳時代のもの。アやイ、エは古墳時代でも後半の「飛鳥時代」のできごと。ウは古墳時代前の弥生時代のできごと。	2
	2		平 清盛		2
	3		イ	資料の建築物は、東大寺の正倉院。聖武天皇の宝物（ほうもつ）が収められている。	2
	4		琉球王国		2